

昭和55年 消防白書

火災は増、救急出動は減

大館周辺広域組合消防本部では、このほど五十五年中の火災の発生状況と救急車の出動状況をまとめました。これによると、圏域（大館市、比内町、田代町）での火災発生件数は、四十一件で、五十四年に比べて七件増加しております。一方、救急車の出動件数は一千二十二件で、五十四年に比べて六十九件減少しています。以下、消防白書のあらましをお伝えしますが、これから春にかけて火災の発生しやすい時期です。火の元には十分ご注意をお願いします。

火災発生状況

三億三百四十一万円が灰に

広域消防本部では、一般家庭の火の元検査や特殊建築物の査察業務を強力に推進し、火災予防につけてきましたが、五五年は前年に比べ、件数、損害額にいずれも増加をみたこと、それに四名もの死者（大館市、比内町、田代町各一）を出したことは非常に残念なことです。



10月5日の物故者合同慰靈祭

末広町は、かつて大館地方を治めていた佐竹公の菩提寺宗福寺——およそ320年前に建立——を中心に宗福寺門前と呼ばれ栄えてきました。

昭和25年秋、それまで田町内会に入り活動していた同町が、翌26年の三中（現東中学校）の新設に伴う一中三中の通学区問題を機に独立同時に町名も宗福寺に改められました。町名の由来は、佐竹家の定紋から、末にだんだん広がり発展していくようにと、「末広町」に改めました。町内会発足当時は20世帯であったのが現在は136世帯。国道7号線を挟み門前町として、また商業の町として、さらに市立総合病院、労働会館などを抱えた市の中枢的存在として、その名の通り末広がりに発展してきました。

昨年は町内会発足後30年目にあたり各種行事が催されました。5月の町内側溝清掃、そして子供会、婦人部のレクリエーションが、9月10、11両日の祭典には8回目の曳山車「末広講」の奉納を、さらにメーンイベントは10月5日の末広町内会発足30周年記念祭で、町内物故者合同慰靈祭、記念式典及び祝賀会、婦人部主催の16回目の敬老会とつづきました。年の瀬の12月舞は、その集大成ともいえる記念誌「末広町の歴史」を古家春昌さん編集のもとに、加藤信三さ

末広がりに30年

～末広町～

No. 21

末広町は、かつて大館地方を治めていた佐竹公の菩提寺宗福寺——およそ320年前に建立——を中心に宗福寺門前と呼ばれ栄えてきました。

昭和25年秋、それまで田町内会に入り活動していた同町が、翌26年の三中（現東中学校）の新設に伴う一中三中の通学区問題を機に独立同時に町名も宗福寺に改められました。町名の由来は、佐竹家の定紋から、末にだんだん広がり発展していくようにと、「末広町」に改めました。町内会発足当時は20世帯であったのが現在は136世帯。国道7号線を挟み門前町として、また商業の町として、さらに市立総合病院、労働会館などを抱えた市の中枢的存在として、その名の通り末広がりに発展してきました。

昨年は町内会発足後30年目にあたり各種行事が催されました。5月の町内側溝清掃、そして子供会、婦人部のレクリエーションが、9月10、11両日の祭典には8回目の曳山車「末広講」の奉納を、さらにメーンイベントは10月5日の末広町内会発足30周年記念祭で、町内物故者合同慰靈祭、記念式典及び祝賀会、婦人部主催の16回目の敬老会とつづきました。年の瀬の12月舞は、その集大成ともいえる記念誌「末広町の歴史」を古家春昌さん編集のもとに、加藤信三さ

んら会員総出の協力で刊行。一町内の単独事業としてはまさに偉業といえます。全95頁にも及ぶ同誌は、明治の大館全図に始まり、仏教や佐竹家について、そして同地に生まれ育った多くの人々の横顔を紹介することにより、ひとつの町内の歴史に滞らざる大館の歴史の侧面をとらえ、鮮やかに時代の流れを彷彿させます。同誌はすでに大館、北秋から能代にまで紹介され貴重な資料として非購入したいとの希望が殺到し、反響の大きさに嬉しい悲鳴といったところです。

同誌の末尾に載っている町内会則第1条目的の欄に次の言葉があります。「…(略)…互いに協力し、公衆道徳を重んじ、礼節を尊び、各自の知的水準の向上に努める…(略)…」昭和37年に作られたこの会則こそ、末広町の将来への指針のようです。

(第8代町内会長 加藤勘一郎さん)

も増えています。
この四十一年の火災の発生原因をみると、電気毛布などの電気器具によるものが七件と最も多く、次いで薪ストーブ、たばこの吸いガラ、石油ストーブなどとなっています。
また、月別の発生状況は、表のとおり、暖房器具を使い始め

などとなっています。

今年度は、一ヶ月当たり支払われた水道料金は、千五百三十七円です。これを他の料金と比べてみると、左表のようにガス料金は、何よりも市民の皆さんのがわらへつてはじめて成果があらわれることから、皆さんのご協力を強く呼びかけています。

この十月から冬、そして春にかけて多く発生しています。
このような状況から、広域消防本部では、今後も火災予防に全力を注ぐことにしていますが、何よりも市民の皆さんのがわらへつてはじめて成果があらわれることから、皆さんのご協力を強く呼びかけています。

救急出動状況

業務を開始以来初めて減少

が三件となつてお、前年に比べてみると、本市が一件、比内町が五件、田代町が一件それぞれ増加しています。

火災による損害額は、全体で三億三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみました。

十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円

減となつていています。

これ事を事故でみると、別表でおわかりのとおり、急病に十二件で、前年に比べ七十件の

多く、次いで交通事故の百七十九件、一般負傷の百件となつて

おり、種別全体にわたり前年よ

り減少しています。

救急車の出動件数は、四十一

年までの業務開始以来、年々増加の一途をたどっていましたが、五十五年に初めて減少をみましたが、五十五年に減少をみたのは、全体で三千三百四十一万円となつてお

り、そのうち本市分は二億二千

万円で、前年より六千五百万円